の

応

援はも

ちろ

h

の

Z

他

昨

中種子町

立

花

さっつ

で優しさ

9

ば

H

8 月号

ポ ツ の 力 感 動

ス

校 Ш 邊

浩

幸

て エ 登作 ど してきました。この作品を濡れ、子供たちは傘 傘か ないよう-夏 休 さ久 ・みも *`*3° 大 つ ょ IJ 事 < の そ 頏 自 雨

大 甲 張 う 由に で 合県会子外さ つ の 園 出 中球し h づ 新だ 場 で を ら な 770 あ 見ることで 行 1, 状況の われている ۲ ナウイルスの急激な感 ジ が 中、 ほっこりしました。 す。 全 の一番 一国高 校 の楽し 野 球 選 染 み は拡 手 権 大 会

姿 心最ガ 判 っ を ラ 試 つ あ を 後 て忘 マ の が れがも代 まで ラ いそて あ最表 強の見 っ 後校継 日人ての のっワア れゃ たくさん 校の ・クワク 変わる に大逆 ウトをとる てしま 合い 必 元 ず ŧ 何とか抑えよ ところ いハ 気や勇気をも 転する姿あ の 勝 変 ま ラ す ハ つ ゎ まで 配 ۷ が大変 ラでし は 代限優疲 9, うと 打ら勝れな 面 らっ やな候やがろ 白い 選 奮 継 い補 緊 ら (1 Ļ て 闘 手 投 と張 ろ で する 同士 も時なあ間ド 前 す ま でー 評あ間 0 だ む な ナ てく さい。(熱

す 新れ言 の てわ演 ま れ技た で る に ろし的こ がたにと ろし的 も今 感 年 フも (, 今と ア あ し鹿 ま児 れと八部が し島 月 す 多数た実 多 < の る 全 部 くコ高 ミ校 客国員鹿話 が高も実題カの 校多でにル男 総いあ取 路子 体とのり 線新 ナ で聞楽 上 な はきしげ、まいら あ で と部

☆

きて ら カ つ し ル な っ IJ フ ィた ギ^し と樋 き L を ュと ア メント ス ケ て コ 子 て の 1, 三原 ま

| しょう。 | しょう。 | 対激や活力となり | 後まで頑張り続け した。 再 技 い 後 ま の で **度** 途 演 半すの。 不 技 延中から演技しかし、そ. 良 の に 途 中 八 を ŧ 月 感 での ŋ 動 続けることの大切さたりました。何があって側技を続けたりしてカ 突然曲 大会で り、 の 越 し れに 、夢や希に ええて ま し 動 は四 た が じず、 止まるハプニングが、優勝を争っている 大 Z は 陸 望 上を与い 選 無 1 無音で踊 手 ŧ え校を て 力を出し 権 で そぞで見せってもくじけば てくれる な 文度も どでで ること り続 け た 切 る 活 の舞 んり、 こちとに てく ず、 あり 中、 躍 病 依 を ŧ た り、 L とに 気 選 証 · ま 演 でもれ最笑 て や手 明に入

上、検は 対策を 年と同ところ ・ウィ お、 なく きる た。 テ 温 の今 し 制判ル で、 ント 断 スし の た ۲ 限断 で 年 様 上手 を は 内で指設で、消け 急 とそ学P ま 本 で 消け し激楽 は 校 T は御毒大参、 なたな い。感 し A の 止大参 、 を も 観身 み学独 • 子 もの声観身こた染に校と 区た めの、広 た的 とし 大 て校 のち 応だ距 の し い区 代が き 離 ま参状まの 表活 まやたのす観況め飲い確。者を し 合 ۲ で 躍 め飲い確 者 をた同 す 協す と保マに考が運 る る いに水は思なスつ慮 、ま見分おいどクいし新 今 会 ٧ た すて補控まいる。い給えす感用は 補控まの着てて給えす感用は、 をに結の 型 コ実し果運 、や口施ま





協 力 あ期 りの が とうござ

まり

位

協力、 み たどこに課題 供 ま た。 有 員 がどれ \mathcal{O} 難うございまし 学 校 を 感じ くら \mathcal{O} は 取 百 て ۱۲ ا に いの るのかなるのかな た。 妏 セント かを 実 保 まと 感 護 者 め

兀 保子学 段 供 校 階 評 による 保 護者 からみ た

御

T

ま子

三 · 五

護 三 三 • • 四 二

つ 係 ま S た 昨 こてのい 者評 学 期 均 今 回 が い、それぞれない。 も、 の 価 ま 果に、 す。 委 大変 点 員 的 \mathcal{O} な皆職 61 子 取様員 0 • 評 供と 組か 価 をら子 を の供証、 ポ 保 い 点 評 イントず 護者自身 た 価さ 掲 げ もら ま加に ま う 上 し味学 の たし校問 全 が体

寧

重

音 読 ゃ 読書への \Box な デ取 イ組

学力 向上(家 1 の X 視 聴 時 ア 間

力 つ をよろ て や ま 子 い調 供 ナ · 禍で、 しく た り をし たちの健 ます 、 お 願 引じせ な **科**い二が **医**い学ら 康 続 き し も 育 ま 、 活 全 対 策 ゃ 指 導 考 を き え、 徹 御を 協図 底

資料 ょ

ル を 使 うと て、 き は

だ

さ

地 防

域

め多く

方

IJ

切

る の 中

症

3

た

ち

見

て 張

さ

て

さ

0

子

から目を三十センチ以上 たら、 目を休め 回は二

<

0

面 を見ない

歴史民俗資料館で、昔の

7/13 社会科見学3・4年

人々の暮らしを学んだよ。



7/14 一発芸大会

総務委員会が企画した、久々の 「一発芸大会」。緊張気味の出演者 でしたが、楽しいひとときでした。



7/14 着衣泳





いざという時は、服を着ていても 水に浮いて助けを待つことが大切です。

2学期もがんばろう!

7/20 | 学期終業式

児童代表は5年生の山上 結衣香さん。 県陸上の大会や歯・口の健康標語の表彰式も行いました。







[お詫び]

学校便り7月号でお知らせした「町図画 審査会」特選に選ばれた | 3名の子供たち の名前に、「6年 牧瀬 藤丸」さんの名前が ありませんでした。再度お知らせ致します。

親子で協力して、とん平焼 6/18おやこ食育教室 きやメンチカツを作ったよ。







図書委員会による読み聞かせを 6/9 読み聞かせ 毎回たくさんの子供たちが楽しみ にしています。







人権・同和教育研修

7月21日(木)に, 熊毛教育事務所から

加治佐指導主事をお迎えして、人権・同和教育 の職員研修を行いました。

社会情勢の変化を踏まえた人権教育の推進や インターネットによる人権侵害等について、丁 寧に御指導いただきました。みな真剣な眼差し で学びました。

この他, 今年も本校で は夏季休業中に, 学力向 上対策,児童理解,ICT, 服務規律等の研修を行い, 2学期以降に生かしてい きます。



8月のあうたかさ

今年も, ラジオ体操指導員 の古市 克人先生を講師に迎 え,練習に励みました。

中・高学年の子供たちは, 先生のアドバイスを受けな がら,音楽に合わせて体い っぱいに運動し,お互いに 教え合う姿も見られました。 古市先生、有難うございました。





9月の目標

保健目標「安全に気をつけて遊びや運動をしよう」

- ・ 先生の見えない所や危ない場所で遊ばない。
- 熱中症対策をしよう。

(帽子着用,水分補給,汗の始末,栄養・睡眠等)

<u>生活目標「きびきびした態度で行動しよう」</u>

- 時計を見て行動しよう。(2分前着席)
- まわりを見て、てきぱきと行動しよう。

【9月行事予定】

1日(木)2学期始業式

PTA交通安全指導(~6日)

2日(金)給食指導強調週間(~8日)

5日(月)生活指導強調週間(いじめ問題を考える週間,~10日)

6日(火)ブラッシング指導(~8日)

7日(水)運動会全体練習開始

図書室貸出開始日

10日(土)土曜授業日

13日(火)~14日(水) 集金日

19日(月) 🖲 敬老の日

20日(火)運動会予行

21日(水)運動会準備(児童)

23日(金) ● 秋分の日

24日(土)PTA運動会準備

25日(日) 增田小学校秋季大運動会

※ 荒天時は、翌26日に順延します。

26日(月)振替休日

27日(火)~10/4(火)家庭学習がんばり週間

※ 各種行事は、新型コロナの感染拡大状況により、

変更・延期・中止する場合があります。



